

脱出ゲーム ～夏のオープンキャンパス編～

・開催日時:2015年7月19日～20日

・内容:SAPO ピクニックの脱出ゲーム(職員作成)

をもとに、サポーターが新たに問題を作成。

・難易度:3段階、全9種(参加者自由選択)を用意。

館内見学を兼ね、図書館の中で完結する内容とした。

本の探し方なども問題に盛り込んだ。

・目安:1回15分程度を目標とし、30分間隔で実施。

オープンキャンパスのため長時間の拘束を回避。

・結果:65名の方が参加。



参加者の感想

- ・図書館の内部を見学しながら楽しめたので良かった
- ・いろいろな本を見ることが出来た
- ・自分も企画してみたいと思った

ブックセンタークエスト小倉本店さん のご提案により実現したコラボ



目的

- ①他店にないオリジナル企画(クエスト側)
 - ②大学紹介および大学の地域貢献活動等取組紹介(大学図書館側)
- 大学・書店双方にプラスとなり、且つ書籍を通じて継続的に行っていく第一歩としたい。



内容

選書ツアーで選んだ本について作成したPOPを、【北九大図書館サポーターとのコラボ企画】として書店で展示。図書館サポーター選書分24点 + クエスト担当者選書分3点

日程

- 3/5 選書ツアー実施
- ～4/20 POP作成図書決定
- ～5/11 POP作成
- 5/18～7/18 フェア開催

サポーターの感想

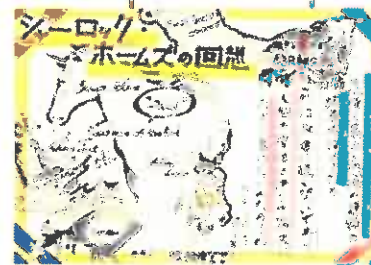
図書館の展示用と同じPOPでも、書店での売上に直結すると考えると、やはり緊張感が違うなど感じました。しかし、結果が売上として残る分、図書館とは違った面白さもあるなど感じました。

POPで工夫したこと:

- 見出し文を本の内容から考える
- 文字を大きく、見やすく書く
- 色を原色3色に限定する
- 書店内にあるPOPを参考する

クエストさんの所感

初の試みだったが、お客様の企画に関する関心度が高く、お問い合わせも多かった。大学・書店双方の意図に沿える形で行うことが出来、今後の広がり的一步になったと思う。商品展開や広告等、さらに精度を高め、大学図書館の協力を仰ぎながら継続的に行っていけたらと思う。



累計売上実績 冊数: 123冊(サポーター選書のみでは94冊)

【未来の活動】としてやってみたいこと

- ・クエストの方との交流、意見交換の場を複数回設けること
- POP連携が今後も可能であれば、実際に働かれています方からの意見、工夫を伺い、今後のブラッシュアップに活用していきたい。
- ・今回は「北九大生が選んだ今気になる本」を書店に展開していただいたので、次回以降に「ブックセンタークエスト小倉本店の店員さんが選んだオススメの本」のPOPを北九大図書館にて展示、紹介など。



編集ガール

